

# 和歌山県におけるワーケーションの取組

和歌山県企画部企画政策局情報政策課 桐明祐治

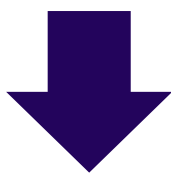


# ワーケーションとは

## Work (仕事) + Vacation (休暇)

ICTの活用等を行うことで、リゾート地や地方など、  
普段の職場とは異なる場所で、働きながらも地域の魅力に触れることのできる取組

いつもどおりの仕事を行いながら、  
いつもと違う場所 (普段の生活圏外) に滞在し、  
いつもと違う経験・体験をすることができる



一方で、日本では就業者に占めるフリーランスの割合は低い  
日本 約**341万人** (約5%) < アメリカ 約**5,700万人** (約35%)  
※内閣府調査 (令和元年7月公表) ※Up work社 (令和元年10月公表)

和歌山県のワーケーションにおいては、Vacation のみならず、

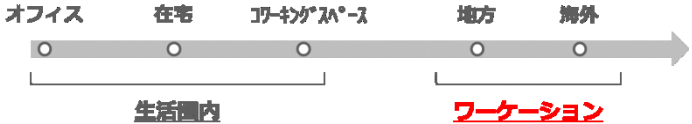
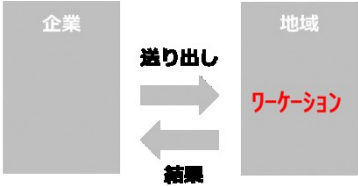
企業では Innovation

個人では Motivation / Education

地域では Collaboration など、さまざまな観点から受入体制を整備中。

# ワーケーションの類型

ワーケーションは広範な概念であるが、大きく以下の2つの類型に分けられる。

個人型ワーケーション		出張型（出島型）ワーケーション
 <p>オフィス 在宅 コワーキングスペース 地方 海外</p> <p>生活圏内 ワーケーション</p> <p>オフィス外での勤務が可能な場合に、在宅勤務等の生活圏内に留まることなく、社員が自由に地域等において業務を行う。</p>	<p>概要</p>	 <p>企業 送り出し 地域 ワーケーション 結果</p> <p>企業において、それぞれの目的に応じて、地域に社員を派遣しながら事業を実施し、社内で結果を踏まえながら取組を展開する</p>
<p>場所に制限されない働き方の実現</p>	<p>目的</p>	<p>イノベーションの創出／ 地方創生・地域課題解決への貢献等</p>
<p>普段の業務</p>	<p>業務内容</p>	<p>普段の業務／ ワーケーションの目的に応じた業務</p>
<p>企業としてオフィス外でも普段どおり業務が実施できる制度やシステム</p>	<p>準備</p>	<p>企業課題に応じた ワーケーションの活用法の検討</p>
<p>個人</p>	<p>費用負担 (実施主体)</p>	<p>企業</p>

## 和歌山県がワーケーションを推進する理由

# 「関係人口」の創出

※定住に至らないものの、特定の地域に継続的に多様な形で関わる人たち



県内での消費行動の増加による経済活性化

ワーケーションをサポートするビジネスの創出

豊富な観光資源の魅力発信や県のブランディング

企業誘致や移住・定住の推進



# 和歌山県におけるワーケーションの実績

- ・平成29年度より、全国の自治体に先駆けて「ワーケーション」の取組を開始
- ・ **Work × Innovation × Collaboration** をテーマに企業向けのワーケーションを推進

## ○ワーケーション体験者の増加

平成29年度～令和元年度の3年間で **104社910名**がワーケーションを体験



## ○ワーケーションをきっかけとしたビジネスの出現



〈三菱地所 workation site 南紀白浜〉



〈日本能率協会マネジメントセンター 地方創生研修〉



〈ホテルシーモアレジデンス@白浜町〉

# 和歌山県におけるワーケーション取組紹介（令和元年度）

## 1. 関係人口創出拡大事業（コレクティブ・インパクト・リーダーシップ研修）

首都圏企業の次世代リーダー候補者に対して、地域課題解決に係る地方創生講座を開催！

参加者

首都圏企業に勤める15名の次世代リーダー候補

場所

和歌山県田辺市（たなべ未来創造塾の卒業生である地元事業者3名と連携）

主体

日本能率協会マネジメントセンター

テーマ

- ① 虫食い材（あかね材）のブランディング @林業・製造業者
- ② 地域食材を活用したユニークな自社商品の開発 @食品卸・小売業
- ③ 伝統工芸（表具）を継承するための新規事業の開発 @表具店

日程

10月～2月で、東京での研修2回、和歌山県内で研修2回及び発表会





## 2. 第2回親子ワーケーション

小学校の夏休み期間に親子ワーケーションを開催、親子での大事な思い出づくりをサポート！

日時

令和元年8月22日（木）～24日（土）

参加者

首都圏からを中心に8組23名の親子が参加

場所

和歌山県白浜町、串本町



<ワーク> 三菱地所「Work × ation Site 南紀白浜」  
<バケーション> アドベンチャーワールド

<ワーク> リゾート大島（グランピング）  
<バケーション> トルコランプ作り、バーベキュー

感想

- ・ワーケーションは「オンとオフがスムーズに流れる」という印象。
- ・子供だけの参加プログラムだと、子供が大人しくなったりして難しい。朝夜は親も一緒なので安心できる。
- ・いつもどおり仕事は進んでいるのに、帰ってみると楽しい旅行の思い出ばかりというのは不思議な感覚。

# 和歌山県におけるワーケーション取組紹介（令和元年度）

## Day 1

**11:50** 南紀白浜空港 集合

**12:00** ホテルシーモアでランチ



**13:00 ~ 16:30** (親チーム子チームで行動)

テレワーク @ Workxation Site アドベンチャーワールド



**17:30**

オリエンテーション@Hotel&Resorts和歌山串本



## Day 2

**10:00 ~ 12:00** (親チーム子チームで行動)

テレワーク @Hotel&Resorts 串本



生き物観察 @橋杭海水浴場



**13:30 ~ 16:00** (親チーム子チームで行動)

テレワーク @リゾート大島



串本海中公園



**16:00 ~**

テント組立体験、BBQ@リゾート大島



## Day 3

**9:00 ~ 11:00** (親チーム子チームで行動)

テレワーク @リゾート大島



トルコランプ作り @リゾート大島



**12:00**

潮岬タワーレストラン

**13:30 ~ 14:30**

南紀熊野ジオパークセンター



**16:15 ~ 17:15**

とれとれ市場でお土産購入など

**17:30**

南紀白浜空港 解散



## 3. 「Wakayama Workation Networks」制度の創設

和歌山県内でワーケーションの受入ビジネスを行う民間事業者を登録して、包括的にPRを推進！



# ワーケーション自治体協議会（WAJ : Workation Alliance Japan）の創設

和歌山県、長野県及びテレワーク協会が連携してイベントを2回開催、会長は和歌山県知事が就任！

## ワーケーション・スタートアップ！（令和元年 7月18日）

和歌山県知事と長野県知事が、**ワーケーション自治体協議会**（ワーケーション・アライアンス・ジャパン）の**設立に向けた宣言文に署名**（賛同自治体 40 団体）



## ワーケーション・フェスタ in アキバ！（令和元年11月18日）

上記7月の宣言文を踏まえ、**65団体**（1道6県58市町村）を会員として、**ワーケーション自治体協議会**を**正式に設立** → 令和2年10月19日時点で**121団体（1道15県105市町村）**が加盟

<事業計画>

- WAJ主催の情報交換会や会員自治体によるワーケーション体験会の開催
- 東京2020オリパラや2025年日本国際博覧会等のメガイベントに向けた、地方でのワーケーションの共同PR等
- 全国のワーケーションに関する統一的な情報発信手段の検討
- その他、ワーケーションの普及促進に向けた取組の検討



## WAJの取組概要（令和2年度）

### ・ 政府要望活動（令和2年7月）

### ・ Facebookを活用した情報発信（令和2年3月～）

各自治体が発信するワーケーションに関する情報を一元的に発信

⇒ ワーケーションを検討する企業や個人が情報収集しやすい環境整備

### ・ 会員自治体向けのオンラインセミナー（令和2年8月～）

民間企業や大学等から講師を招いて、ワーケーションに関する知見を共有

⇒ これからワーケーションに取り組む自治体のサポート

### ・ ワーケーション月間（令和2年11月）

各自治体においてワーケーション事業を集中的に実施

⇒ 社会全体へのワーケーションの認知度向上が浸透を促進

### ・ 経団連及び日本観光振興協会とのモニターツアー事業（令和2年10月～）

経団連企業がWAJ会員の地域にて実際にワーケーションを体験

⇒ 受入れ側（自治体）と送出し側（企業）の双方からワーケーションの効果や課題を抽出